



『盈たして 進む』

2学期が終わりました



「熱中症に注意を！」と言っていたのが遠い昔に思えるほど、急に冬の寒さが到来しましたね。学校としてはコロナ対策に力を入れつつも、教育活動を充実させるために試行錯誤を繰り返してきました。2学期の子どもたちは、たくさんの行事を経験しながら一步一步成長し、大きな事故・けがもなく無事に終業式を迎えられてホッとしています。また、保護者や地域の皆様には、あらゆる場面でご協力いただき大変感謝しております。

2学期は、のべ41名の『名人』が誕生しました。

あいさつ名人… 5名 なかよし名人…11名 ありがとう名人… 5名

ききかた名人… 5名 みずから名人…10名 つづける名人… 5名

終業式では、「冬休みは、1年間の振り返りをするとともに、家族や親戚、地域の人たちと楽しく過ごしてください。ただ、コロナやインフルエンザには注意しましょう！」と話しました。

笑顔いっぱいの町づくり

3・4年生が総合的な学習の時間を使って、「地域の清掃」に取り組みました。『自分たちが住む地域をきれいにし、地域の人々を笑顔にしよう』というねらいがあります。時間が限られていたので、遠くまでは行けませんでした、拾う



のに夢中になりすぎて、民家の敷地内にまで入り込みそうになったり、袋を担いで「ゴミタクローズだ！」なんて言ったりする子もいました。ゴミ拾いなのに楽しく取り組めるのは心豊かな子どもの証拠です。

多かったのは、たばこの吸い殻と空き缶だったそうで、大人として少し肩身の狭い思いをしました。帰りの時間が近づき、学校へ戻ろうとすると、「先生！あっちの方には行かないんですか？」と、まだまだやり足りない様子。3・4年生のみなさん、時間の余裕ができれば、またお願いします！

登校時のあいさつ運動

寒風吹く中、今月も保護者のみなさんが子ども達の登校時の安全を見守るとともに、あいさつ運動をしてくださいました。照れくさそうに下



を向いたままの子どももいたようです。いつでも、誰にでも、「元気のよいあいさつ」ができる子どもたちであってほしいですね。地域の皆様にも登校する子どもたちによく声をかけていただいています。保護者や地域の皆様、ありがとうございました。良い年をお迎えください！